

平成 29 年度 山口県医師会有床診療所部会第 3 回役員会

と き 平成 29 年 10 月 26 日 (木) 15:00 ~ 15:45

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告 : 山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

10 月 26 日 (木) 15 時から山口県医師会 6 階会議室で開催、県医師会から河村会長、濱本副会長、弘山常任理事、香田、前川各理事、有床診療所部会から佐々木副副会長、堀地、吉永、樫田、阿部各理事と部会長の正木、そして来年度全国総会山口大会のシンポジストの伊藤真一 部会員と松永尚治 部会員が出席した。

まず、香田県医師会理事より当日の役員会及び総会のスケジュールについて説明があり、その後、部会長の正木が役員会の進行役を務めた。

議題

(1) 総会の議事進行について

総会は本日 16 時より別会議室で開催、河村県医師会長の挨拶をいただき、議事としては①平成 28 年度事業報告について、②平成 29 年度事業計画 (案) について、③その他、などについて協議いただくこととした。

(2) 第 31 回全国有床診療所連絡協議会総会「山口大会」について

まず、全体プログラム (案) の検討を行った。平成 30 年 7 月 28 日 (土) の大会 1 日目は、ホテルかめ福にて 12 時より全国協議会常任理事会、13 時より同役員会、14 時より全国総会、15 時より講演会を 3 題「①仮題 平成 30 年度医療・介護報酬の同時改定について (厚労省保険局医療課に講演依頼)、②仮題 平成 30 年度診療報酬・介護報酬同時改定の解説・対応 (株式会社 M&C パートナーコンサルティング取締役・酒井麻由美氏)、③仮題 平成 29 年度税制改正・認定医療法人制度について (日本医師会担当役員に講演

依頼)」を予定、その後、会場を移して、18 時よりホテルニュータナカにて懇親会を開催する。演題②は医療・介護報酬同時改定後の間もない時期でもあり、会員にとって有益な講演になるはずである。医療事務の方の参加も促していきたい。大会 2 日目の 7 月 29 日 (日) はホテルニュータナカにて、9 時より日本医師会長の特別講演 (演題名未定)、その後シンポジウム「有床診療所に明るい未来を！～国策に呼応する有床診療所の必要性～」を予定し、それぞれの講演者、座長、コメンテーター、シンポジストなどの依頼状況等の確認を行った。シンポジストは「継承事例」について伊藤真一 部会員、「在宅、医療介護の連携」について松永尚治 部会員、「緩和ケア」について阿部政則 部会理事に決定した。なお、2 日目の総会終了後、全国協議会主催による「若手医師の会」も開催される予定である。

懇親会のアトラクションについては、予定していたアトラクションの一つが予算等の関係で難しいことが判明し、一部再検討することとなった。

次いで、広告募集申込状況の報告があり、現在のところ目標額の 1/3 程度に留まっており、今後は部会員等にも働きかけを行っていくこととなった。

最後に、今後のスケジュール (案) の検討、確認をし、役員会を終了した。